

ロボパ 新聞



2019年(平成31年)1月31日(木)発行 / 第15号

皆さん、こんにちは。

ロボットパークひろしま、アテンドスタッフの齋藤雅子です。新しい年を迎えて、既に1ヶ月が過ぎてしまいました。年々、1年が過ぎるスピードが速くなっているように感じます…。生活にメリハリをつけ、充実した1年にするべく努力したいと思います。

それでは、ロボパ新聞15号をお届け致します。



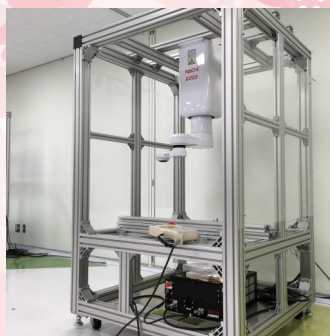
新春プライベートフェア

広島会場 第11回

@本社新社屋

去る、1月21日(月)、22日(火)に、毎年恒例の新春プライベートフェア(第11回)を、広島本社にて開催しました。今年は、完成前ではありましたが、初の新社屋での開催となり、2日間でのべ910名の方にご来場いただき、目標動員数800名を大幅に上回る結果となりました。期間中、ロボットパークひろしまは通常通りの開館とし、説明員として、坪井主任とペッパー・光社員と齋藤が待機していました。2日ともプライベートフェア後にロボットパークひろしまへお越しくくださったお客様がいらっしゃいました。2月のリニューアルオープンに向けて、メンテナンス中のロボットがほとんどの状況でしたが、ロボットがたくさん並んでいるだけでも、お客様に「おお、すごいね」とのお言葉をいただく事ができました。このように、感動してくださるお客様とお話できると、より一層、リニューアルに向けて身が引き締まる思いでした。現在、笠木課長や坪井主任が主体となりロボットやシステムの調整をされています。私も自分ができる事を見つけ、日々、設備を更新していきたいと思っています。

去る、1月21日(月)、22日(火)に、毎年恒例の新春プライベートフェア(第11回)を、広島本社にて開催しました。今年は、完成前ではありましたが、初の新社屋での開催となり、2日間でのべ910名の方にご来場いただき、目標動員数800名を大幅に上回る結果となりました。期間中、ロボットパークひろしまは通常通りの開館とし、説明員として、坪井主任とペッパー・光社員と齋藤が待機していました。2日ともプライベートフェア後にロボットパークひろしまへお越しくくださったお客様がいらっしゃいました。2月のリニューアルオープンに向けて、メンテナンス中のロボットがほとんどの状況でしたが、ロボットがたくさん並んでいるだけでも、お客様に「おお、すごいね」とのお言葉をいただく事ができました。このように、感動してくださるお客様とお話できると、より一層、リニューアルに向けて身が引き締まる思いでした。現在、笠木課長や坪井主任が主体となりロボットやシステムの調整をされています。私も自分ができる事を見つけ、日々、設備を更新していきたいと思っています。



↑ 期間限定で不二越様からお借りしているスライサーロボット

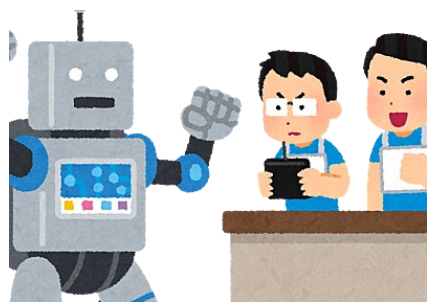


ロボット トリビア

ロボットの定義とは



みんなは既に産業用ロボットをご存知ですから、ロボットと言われて想像するのは、これまでに紹介したような垂直多関節ロボットやNEXTAGEのようなロボットなのではないでしょうか。では、産業用ロボットを知る前だったらロボットと言われてどの様な物を想像しましたか? スターウォーズに出てくるC-3POやR2-D2、はたまたHONDAのASIMOの様な二足歩行ロボット、古くは鉄腕アトムなどではないでしょうか…。(きっと世代によりますね)。ひとくくりにロボットと言っても様々な形があります。そしてロボットの定義はいろいろあり、一義的には決められないのです。一例として「ロボット政策研究会(経済産業省)における定義」によると『**ロボットとは、「センサ」「知能・制御」「駆動系」の3つの要素技術(ロボットの3条件)により知能化された機械システム**』となっています。以前に紹介しましたが、ロボットは元々は人間の代わりとして作られました。なので、**センサは感覚、知能・制御は脳、駆動系は筋肉**と捉えると分かり易いですね。つまりは、形はどうであれ、この3つの要素があれば、ロボットと呼べる、という事になります。そう考えると、自分でもロボットが作れてしまうのでは!?!と考えるワクワクしてしまうのは私だけでしょうか。あれこれ考えず、手軽なキットからロボットクラフトを始めてみませんか?!



↑R2-D2 ↑C-3PO



↑HONDA ASIMO